

## 令和3年度 防災の主な取組みについて（案）

## ○災害時避難所の備蓄物資の充実

- ▶ 災害時避難所における物資について、引き続き充実を図る。  
（検討内容）

- ・フェイスシールド、ガウン（雨合羽）、ビニール手袋
- ・簡易テント
- ・ビニールシート
- ・投光器
- ・マルチパネルランタン



マルチパネル  
ランタンイメージ

## ○水害時の避難場所や避難行動の目安等の周知・啓発

- ▶ 引き続き水害時にとるべき行動等について、印刷物を作成し、全戸配布を検討する。
- ▶ 令和元年5月に策定した別紙「大和川氾濫等の水害に備えた防災力強化アクションプラン」に基づき、すべての区民が、大和川が氾濫した場合の浸水想定を把握し、正しい行動がとれるよう、主に次の取組みを行う。
- ①浸水想定表示板を設置
    - ・長居公園通り以北の3地域（東粉浜・住吉・長居）
  - ②ミニ防災フォーラムの実施（5町会）
  - ③広報すみよしの1面と見開き面に防災特集（保存版）を掲載

## ○住吉区総合防災訓練の実施

- ▶ 今年度の新型コロナウイルスを考慮した訓練結果を踏まえ、より充実した訓練内容を検討、実施する。

## ○避難所開設マニュアル等の充実

- ▶ 避難所開設マニュアルや避難所開設セット（※）を地域とともに精査し、ブラッシュアップすることで災害発生時にスムーズに避難所開設ができるようにする。

※避難所開設がスムーズにできるように、地域災害対策本部及び避難所運営委員会の割当（総務情報・管理等）ごとに、開設運営に必要な資料、掲示物等をあらかじめ入れているキット。令和元年度に避難所ごとに作成。令和2年度に新型コロナウイルスを考慮した内容に改訂。

## ○地域見守り支援事業

- ▶ 平成26年度より取り組んでいる、地域見守り支援システムの構築について、引き続き、住吉区社会福祉協議会と連携しながら、全地域での支援事務所開設及び見守り体制の構築、個別支援プランの作成に向けて支援していく。